

白石町長
コラム
Vol.50

「不易流行」

ふよき 伝統を守りながら(不易)

進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

情報を伝えるということ

9月から江府町実験放送「こうふテレビ」が放送されています。これは、株式会社サテライトコミユニケーションズネットワークが国の補助金を活用して、令和3年1月までの期間限定で実施されるものです。町で起きた出来事や、イベント案内、お店情報、役場のお知らせ、そして町民参加の座談会など、江府町のあんなことや、こんなことまで、盛りだくさんの生活情報が繰り返し流れます。町外であってもスマートフォンで見られるほか、防災・情報センターや江尾診療所のテレビで視聴することもできます。身近な人が登場されますし、参加できなかったイベントも映像で見ることができるとても好評です。

ところで、先日「つながりを配信した夏〜江府町オンライン盆踊り」という放送がNHKで放送されました。9月11日、12日は鳥

取・島根向け、9月26日は中国5県向けでしたので、見られた方も多かったのではないのでしょうか。そして、なんと10月18日の夜0時25分〜0時50分(17日の深夜)には、NHKのBSの全国放送で放映

されることが決定されたようです。江府町のこだいづ踊りの魅力を、そして江府町の熱い人たちの想いを全国のみなさんに知っていただく絶好の機会です。みなさんも、ぜひ全国のお知り合いにこのことを伝えていただきますよう、切にお願いいたします。これまでの奥ゆかしい江府町から、情報発信が得意な江府町に生まれ変わる、そんな予感がしています。

期間限定 江府町実験放送



▲期間限定の江府町実験放送「こうふテレビ」は右記QRコードを読み取ることとでアクセスできます。



「信頼され、期待に応える役場づくり」プロジェクトチーム(※)活動報告



これまでの活動はこちら!
これまでの活動の様子はQRコードを読み取ることとで閲覧いただけます。

クレドを制定するにあたり、プロジェクトチームで話し合った結果、職員から「仕事をやる上で大切にしてほしい」と「を聞いてみて参考にしよう」ということになりました。そこで、それが「ある」場合は1番重要だと思うことを1つだけ回答、「ない」場合は「ない」と回答するように、町長から全職員へ、メールで依頼をしました。

その結果、全職員のうち69名から回答を得ました。様々な「仕事をやる上で大切なこと」、仕事をする上で大切にしていること」を分類し、まとめていく中で、現在、江府町役場が基本としている「江府町人材育成方針」と擦り合わせていくことも必要であるという見解になりました。現在の「江府町人材育成方針」

では、江府町職員として求められる職員像として、「①住民を大切にすることにしよう」、「②プロフェッショナル意識を持つ人になりましょう」、「③経営感覚のある人になりましょう」、「④人間として魅力のある人になりましょう」の4つを重要目標として掲げています。

今回、職員から得た回答からも「江府町人材育成方針」と通ずるものがいくつかありました。クレドを制定する背景には「クレドを浸透させることで、自分で考えて主体的な考えを持つ職員を育成し、育成による職員のモチベーションのアップにつなげることを期待しています。そのために、行動基準をより明確にすることで、自信をもって業務に取り組むことができる」と考えています。

※「信頼され、期待に応える役場づくり」プロジェクトチームとは・・・町長をプロジェクトリーダーとし、町長により選任されたメンバーで構成。令和2年8月20日に結成し、「信頼され、期待に応える役場づくり」について課を越えて取り組む。